JB21678(00/02)

取扱説明書 お客様用

24時間換気機能付
浴室暖房・換気・乾燥機

特定保守製品

品 番
BS-122HA
(100V/2室換気タイプ)
BS-123HA
(100V/3室換気タイプ)

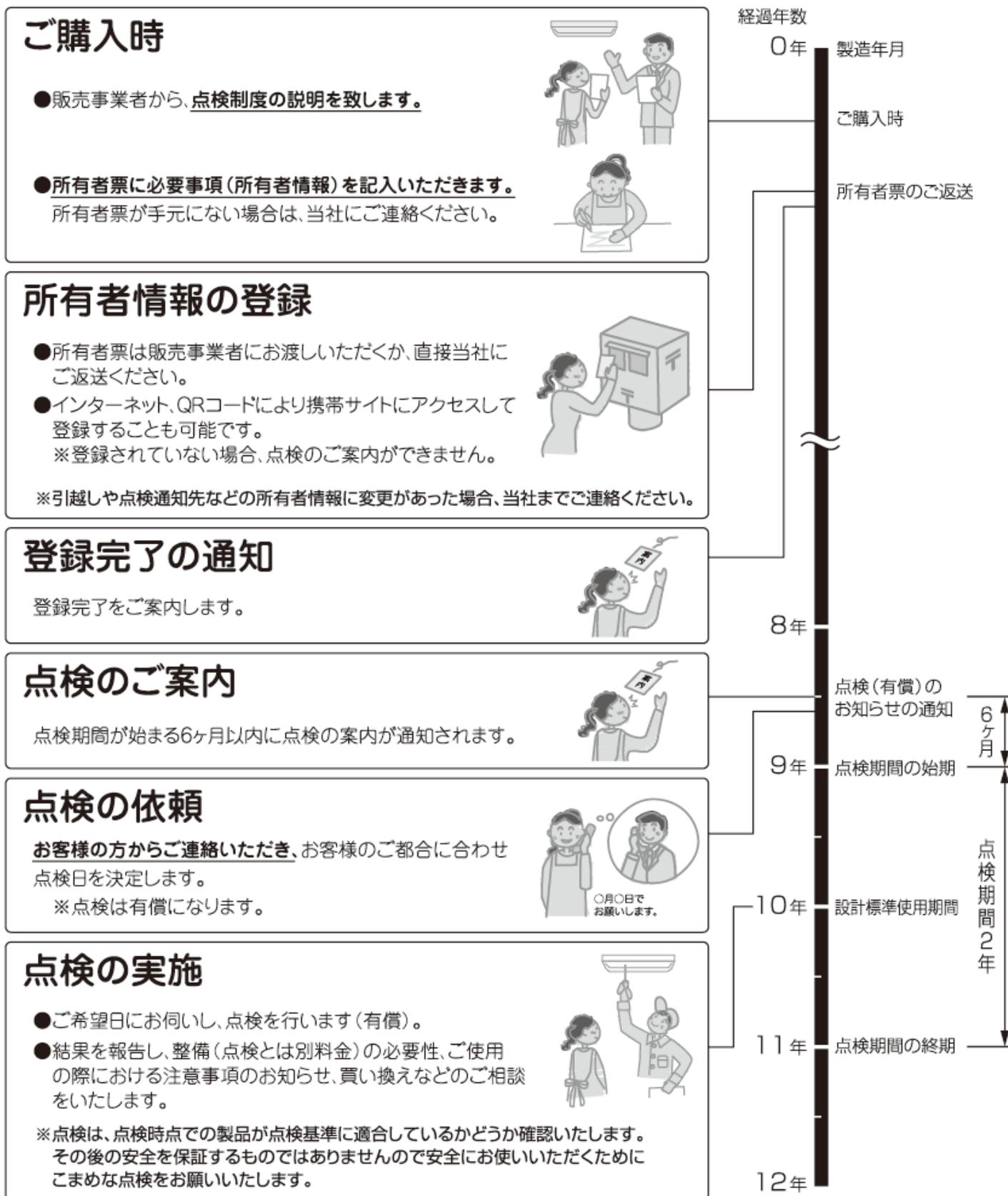
お買い上げいただいた製品の品番は、
リモコンの右下に表示されています。

このたびは浴室暖房・換気・乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を必ずよく読み、じゅうぶんに理解したうえで正しくご使用ください。

- □この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管しておいてください。
- □保証書は、記載してあるお買い上げ日・販売事業者名・保証内容などをよく確認し、大切に保管しておいてください。
- □この取扱説明書を紛失された場合や、ご不明な点があれば、お買い求めの販売事業者または、当社にお問い合わせください。
- □お買い上げ頂きました浴室暖房・換気・乾燥機(浴室用電気乾燥機)は、2009年4月1日より施行の消費生活用製品安全法(消安法)の長期使用製品安全点検制度で指定される「特定保守製品」です。この製品に表示されている点検期間内に点検(有償)を行うよう法で定められています。必ず製品に同梱の所有者票に必要事項をご記入の上、販売事業者にお渡しいただくか、直接当社にご返送ください。本製品の点検期間が始まる前に当社よりご案内いたします。所有者票が手元にない場合、引越しや点検通知先などの所有者情報に変更があった場合には当社にご連絡ください。

　連絡先　マックス カスタマーセンター　0120-011-408

消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度の登録から点検までの流れ

この製品は、2009年4月1日より施行の消費生活用製品安全法（消安法）の長期使用製品安全点検制度で指定される「特定保守製品」です。この製品に表示されている点検期間内に点検（有償）を行うよう法で定められており、以下の流れで点検を行います。

※ご不明な点のお問合せ・点検のご依頼はマックス カスタマーセンター 0120-011-408 までご連絡ください。

※消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度の詳細についてはP17,P18を参照してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

○ご使用前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
○この項に示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
○ここでの『人』とは、使用者のみでなく、ご家族、来客者および購入者から機器を譲渡された人も含みます。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

区分	説明
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

図記号	意味
	一般禁止
	必ず行うこと

⚠警告

使用禁止

■内釜式風呂を設置した浴室では使用しない
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす恐れがあります。

■交流100V以外では使用しない　火災・感電・故障の恐れがあります。

■ガス漏れに気付いたときは、リモコン・スイッチの操作をしない
爆発や引火の恐れがあります。窓がある場合は窓を開けて空気を入れ換えてください。

■運転中に機器から異常音や異臭が感じられたら、使用を中止し分電盤のブレーカーを切る
異常のまま運転を続けると火災や感電の恐れがあります。
※原因がわからない場合は、フリーダイヤル 0120-011-408 までご連絡ください。

禁止

■ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、アロマオイルなどの付着した衣類は、洗濯後でも絶対に乾燥させない　油の酸化熱による自然発火や、引火する恐れがあります。

■フロントパネルに市販のごみ取り用フィルターを取り付けない　火災・故障の恐れがあります。

■衣類乾燥時に可燃物（ポケットなどにライターやマッチ）を入れたままにしない　火災の恐れがあります。

■本体各部やリモコンに直接水やお湯等をかけない
感電、故障や高温水の滴下によりやけどの恐れがあります。

■フロントパネルは取り外さない　火災・感電・故障の恐れがあります。

分解・修理禁止

■改造は行わない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理は行わない
火災・感電・けがの恐れがあります。修理はフリーダイヤル 0120-011-408 までご連絡ください。

必ず守る

■長時間にわたり直接温風や送風を身体にあてない　顔や頭部に温風を長時間あてるとのぼせたり、脱水症状や低温やけど、体調悪化や健康障害の恐れがあります。とくに次のような方が使用する場合は、入浴中は機器を停止するか、まわりの人が注意してください。
●疲労の激しい方　●皮膚の弱い方　●温風が体にあたることを好まない方　●皮膚感覚の弱い方
●乳幼児・お年寄り・病人など、自分の意志で体を動かせない方　●サウナが体質的に合わない方

■取付工事並びに電気工事は、お買い上げの販売事業者、または専門業者に依頼する
取り付けが不完全な場合は、火災、感電や機器の落下によるけがの恐れがあります。

■乾燥・暖房運転時には、浴室内にあるスプレー缶を浴室の外へ出す
熱でスプレー缶が破裂する恐れがあります。

ブレーカーを切る

■お手入れは分電盤のブレーカーを切ってから行う（ぬれた手で入／切しない）
感電の恐れがあります。

アース接続

■アースをD種接地工事に基づいて確実に取り付け漏電遮断器が設置されているか確認する
漏電や故障のときに感電する恐れがあります。
※アースや漏電遮断器を取り付ける電気工事は販売事業者にご相談ください。

⚠注意

使用禁止

■フィルターをはずしたまま運転をしない　火災、故障の恐れがあります。

■一般家庭用以外の目的に使用しない　この製品は、浴室の暖房・換気・乾燥用です。業務用として使用しないでください。寿命が著しく短くなります。また、食品・動植物・精密機器・美術品等の乾燥に使用しないでください。製品の品質が低下する恐れがあります。

■動植物に温風・送風を直接あてない　動植物に悪影響をおよぼす恐れがあります。

■お手入れの際は、アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学雑巾、金属タワシ、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、カビ取り剤等は使用しない
機器"フロントパネル"及びリモコンの故障、変色や変形、表示ステッカーの文字が消える恐れがあります。

禁止

■フロントパネルには、洗濯物などを直接かけない　感電・けが・故障の恐れがあります。

■ランドリーパイプにぶら下がったり、異常に重いものを干さない　けが、故障の恐れがあります。

■フロントパネルのねじ穴カバーは取り外さない　故障の恐れがあります。

■小さなお子さま一人での機器の使用や入浴はしない　思わぬ事故の恐れがあります。

■温泉の浴室やプールなどでは使用しない。また、温泉水、温泉成分を含んだ入浴剤を使用しない
機器"フロントパネル"の故障、変色、腐食の恐れがあります。

■フィルターを直射日光に当てたり、火に近づけて乾かさない　損傷、変色や変形の恐れがあります。

■リモコンの水拭きは行わない　感電、故障の恐れがあります。

接触禁止

■乾燥・暖房運転中や停止直後はフロントパネルやランドリーパイプには触れない
やけどの恐れがあります。

■ファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れない　感電・けが・やけど・故障の恐れがあります。

必ず守る

■フィルターのお手入れは定期的に（1ヶ月に1回程度）必ず行う
フィルターが目詰まりすると、運転効率の低下や故障や運転音増大の恐れがあります。

■熱により変形・損傷しやすいものは浴室の外に出す　暖房運転時は、浴室内が高温になる恐れがあります。

■お手入れの際に、洗剤を使用する場合、中性洗剤を使用し、直接吹きつけない。また、洗剤が残らないように確実に拭き取る
機器"フロントパネル"及びリモコンの故障、変色や変形、表示ステッカーの文字が消える恐れがあります。

■点検期間中に法定点検を受ける　経年劣化により、発火、けがをする恐れがあります。
※ご使用になる前に必ず所有者登録をしてください。

■お手入れは機械が確実に停止してから行う。すべらないよう足元に注意し、手は手袋などで保護して行う（すべりやすいスリッパなどをはいた状態での作業や、不安定な台での作業、浴槽の縁や風呂のふたの上での作業は、危険なので行わない）　けがをする恐れがあります。

■入浴後は換気運転を行う　水滴がついたまま長時間運転しないと故障の恐れがあります。

■乾燥・暖房運転中は、金属製の物は熱くなるため、温風が直接あたる場所に置かない
やけどの恐れがあります。

■樹脂製のハンガーや洗濯竿を使用する場合は注意する　変形の恐れがあります。

ブレーカーを切る

■長時間使用しない場合は、分電盤のブレーカーを切る
火災、漏電の恐れがあります。

■雷が発生しているときは、すぐに使用を中止し分電盤のブレーカーを切る　故障の恐れがあります。
※雷が遠ざかったことを確認してから分電盤のブレーカーを入れてください。

取付注意

■お手入れの際、フィルターの取り付けは、確実に行う　落下によりけがをする恐れがあります。

取付確認

■本体が浴室の天井にしっかりに取り付けられていることを確認する
落下によりけがをする恐れがあります。

■リモコンが浴室の外に取り付けられていることを確認する　感電、故障の恐れがあります。

■天井取付部などが痛んでいないか、定期的に確認する
取付部などが痛んでいると、火災、感電や機器の落下によるけがの恐れがあります。

知っておいていただきたいこと

結露水について

冬場など寒い時期の入浴中に換気をすると、結露により本体から水滴が落ちる場合があります。故障ではありません。

落下する水滴が気になる場合、入浴前に乾燥または暖房運転をご使用ください。また、入浴中は24時間換気を一時停止してください。結露水の発生をある程度低減することができます。

入浴剤やボディソープなどを使用した場合、入浴剤やボディソープの成分がパネルやフィルターに付着し、色の付いた結露水が落下することがあります。故障ではありません。

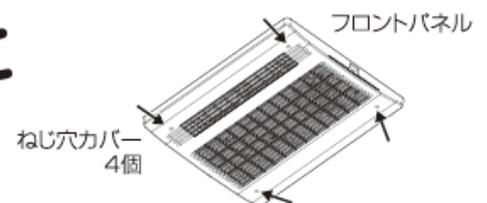
入浴剤、ボディソープがパネルに付着した場合はぬれた布でよくふき取り、フィルターに付着した場合は軽く洗ってください。

暖房効果について	浴室の種類、大きさ、季節により暖房効果は異なります。寒い時期は暖まりにくくなります。故障ではありません。　浴室が冷えきっているときは、入浴される約30分～1時間前からあらかじめ暖房してください。
浴室乾燥について	浴室内に溜まった水滴（結露水）は一部乾きにくい場所もあります。 故障ではありません。
きしみ音について	フロントパネルが湿度変化して膨張し、周囲部品とこすれ発生する音です。 故障ではありません。
運転について	乾燥、暖房運転終了後、ファンが約10秒間まわり停止します。 ヒーター部冷却のための運転ですので、故障ではありません。
ヒーター入切音について	乾燥、暖房運転時には、浴室が暖まると、ヒーターの入り切り動作を行い、動作音がしますが故障ではありません。
調整運転について	リセットボタンを押したとき、ブレーカーを入れたとき、最初の運転ボタン操作で調整運転を行います。ファンが高速で回りますが異常ではありません。
においについて	最初に運転するときや、長時間ご使用にならなかったあと運転するとき、においがすることがありますが、ヒーター表面の付着物が加熱されるためで異常ではありません。
入浴剤について	粉末状の入浴剤を使用するときは、本体の運転を停止してください。粉末状の入浴剤が換気運転とともに吸い込まれ製品に付着する恐れがあります。

確認していただきたいこと

製品が正しく取り付けられているかを確認します。
以下項目について確認してください。

- ☐ 点検口、空気取入口(ガラリ)は設けられていますか。
- ☐ 吹出口がランドリーパイプ側に向いていますか。
- ☐ リモコンが浴室の外に取り付けられていますか。
- ☐ フロントパネルにねじ穴カバー4個が取り付けられていますか。

上記項目について不具合がひとつでもあった場合は、お買い上げの販売事業者またはお取付けの専門業者へご相談ください。

各部の説明

本　体

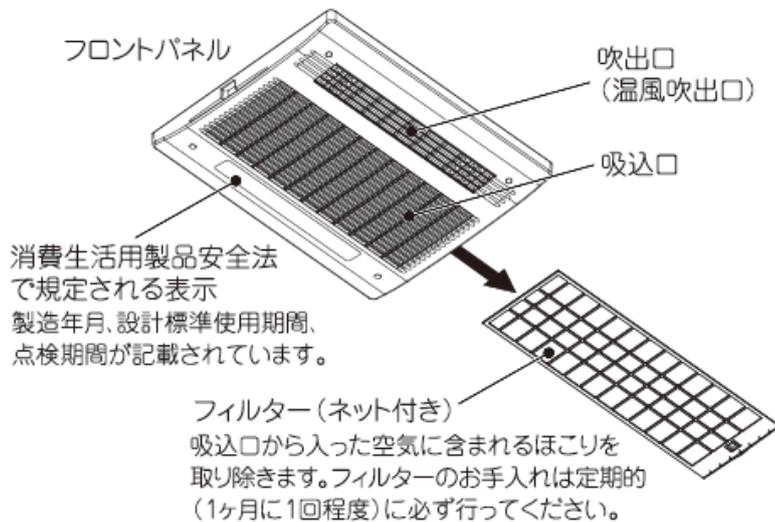
浴室の天井に取り付けられています。
細かい部分のデザインはイラストと異なる場合があります。

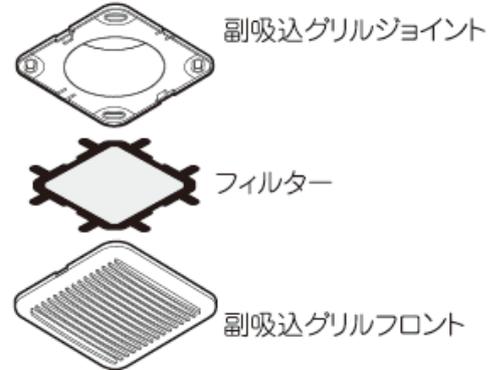
フロントパネル

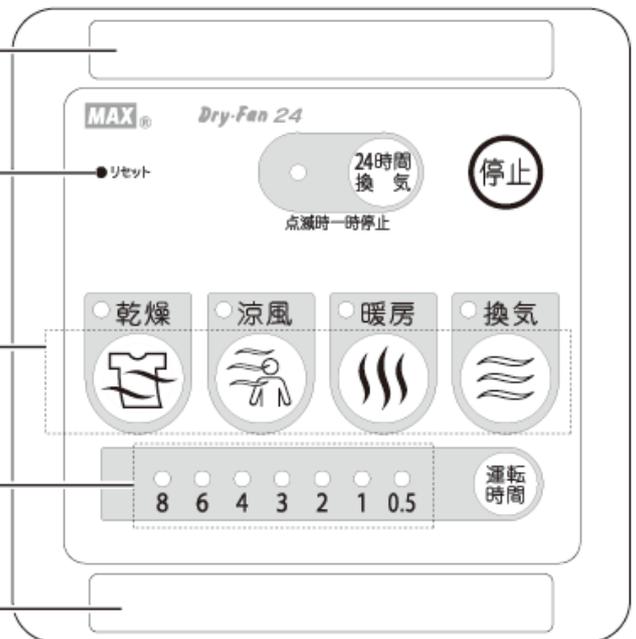
吹出口
（温風吹出口）

吸込口

消費生活用製品安全法
で規定される表示
製造年月、設計標準使用期間、
点検期間が記載されています。

フィルター（ネット付き）
吸込口から入った空気に含まれるほこりを
取り除きます。フィルターのお手入れは定期的
（1ヶ月に1回程度）に必ず行ってください。

副吸込グリル

洗面所とトイレ（洗面所またはトイレ）の天井に
取り付けられています。
細かい部分のデザインはイラストと異なる場合
があります。

リモコン

洗面所等の壁に取り付けられています。　細かい部分のデザインはイラストと異なる場合があります。
リモコンを操作するときは、目的に合わせて正確にボタンを押し、ランプの点灯を確認してください。

各ボタンとはたらき

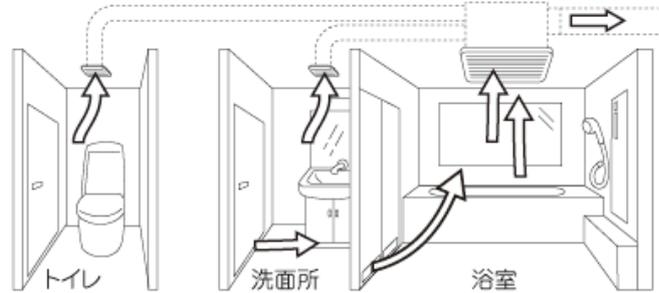
ボタン	はたらき	ページ
24時間換気ボタン	浴室内空気を24時間低風量排出する	P7
暖房ボタン	浴室を暖める	P8
換気ボタン	浴室を換気する	P9
乾燥ボタン	衣類を乾かす	P10
停止ボタン	各運転（24時間換気以外）を停止	
涼風ボタン	入浴中の蒸し暑さをやわらげる	P12
運転時間ボタン	各運転（24時間換気以外）の運転時間を設定	

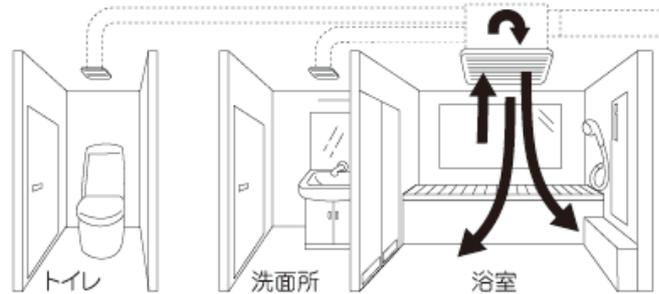
各運転の空気の流れ

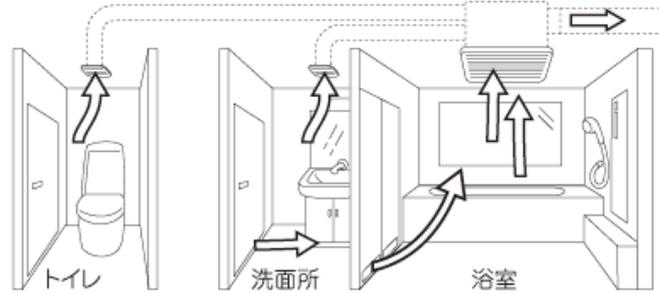
○矢印は風の流れを示します。 ⇨ は風(室温) ➡ は温風

○BS-123HAは浴室と洗面所とトイレの3室換気、BS-122HAは浴室と洗面所またはトイレの2室換気となります。

24時間換気 P7

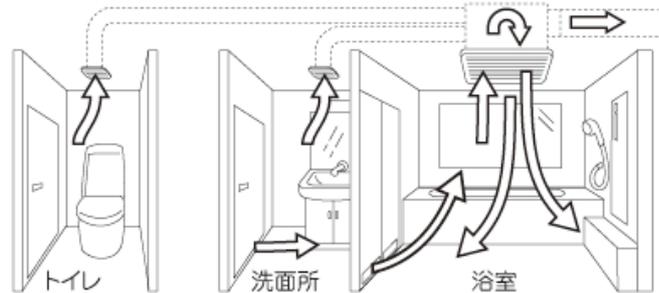
浴室と洗面所とトイレ内の空気を
24時間低風量排出します。

暖 房 P8

浴室内空気を暖めます。
暖房中は換気をしません。
(24時間換気運転中)

換 気 P9

浴室と洗面所とトイレを換気します。

乾 燥 P10

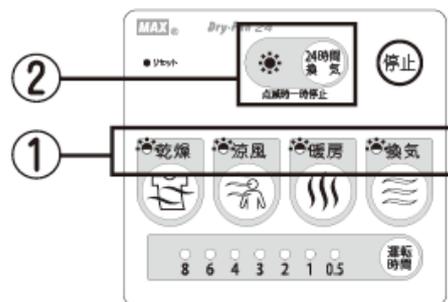
浴室内空気を暖め、湿気を排出します。

涼 風 P12

浴室内空気の循環と低風量排出を
同時に行います。

初めて電源を入れたとき

① 分電盤内の浴室暖房･換気･乾燥機用のブレーカーを入れると、すべての運転ランプ（24時間換気ランプ以外）が点滅します。

② （24時間換気）を押してください。

運転ランプのすべてが消灯し、24時間換気ランプが点灯して24時間換気運転を開始します。

※その他のランプ表示をして動作しない場合は、P15の「故障かな?と思われたら」を参照してください。

24時間換気を使う（24時間換気の設定と解除）

本製品は「24時間換気」を常時使用する設定となっています。「24時間換気」は止めることができますが、住宅の全般換気の為に必要ですので、メンテナンス以外では停止させないでください。

運転する（24時間換気設定）

リモコンの（24時間換気）ボタンを押し、24時間換気ランプを点灯させる。

24時間換気が設定され、24時間換気運転を開始します。

一時停止する

リモコンの（24時間換気）ボタンを押し、24時間換気ランプを点滅させる。

24時間換気運転が一時的に止まります。一時停止は1時間です。

停止させる（24時間換気解除）

リモコンの（24時間換気）ボタンを3秒以上押し、24時間換気ランプを 消灯させる。

24時間換気が解除され、24時間換気運転が止まります。

トイレの換気について

24時間換気運転中、常にトイレを換気しています。
※BS-122HAの場合、「浴室とトイレ」の親子扇として設置されている場合の動作です。

洗面所の換気について

24時間換気運転中、常に洗面所を換気しています。
※BS-122HAの場合、「浴室と洗面所」の親子扇として設置されている場合の動作です。

◆24時間換気運転中は建物全体の換気をスムーズに行なうため、浴室ドアの空気取入口（ガラリ）及び居室の外気取入口（給気口）等を開けてください。空気取入口がない場合は、ドアを少し開けてください。浴室に窓がある場合は、窓を閉めて浴室ドアの空気取入口（ガラリ）から吸い込むようにしてください。

◆浴室ドアの空気取入口、及び居室や台所の外気取入口（給気口）等の目詰まりに注意して、清掃等をこまめに行ってください。

◆浴室にいるときや、洗面所で着替え中、寒いときなど、換気を止めたい場合は、リモコンの24時間換気ボタンを押して、一時停止にしてください。ただし、トイレのスイッチでトイレの換気を行っていると一時停止にしても洗面所の換気は止まりません。

メモ

◇住宅により本機の24時間換気機能を建築基準法が定める全般換気(計画換気)として使用しない場合もあります。

◇24時間換気は連続運転ですのでタイマー設定はありません。

◇リセット後やブレーカーを入れた後の初期状態のとき、各運転ボタンを押すと、自動的に「24時間換気設定」となります。各運転が終了した後は24時間換気運転を継続します。

◇24時間換気運転中にトイレのスイッチを入れると、トイレの換気風量が増加します。また、トイレのスイッチを切ると、24時間換気運転に戻ります。

◇リセット後やブレーカーを入れた後の初期状態のとき、トイレのスイッチを入れても動作しませんので、24時間換気ボタンを押してください。

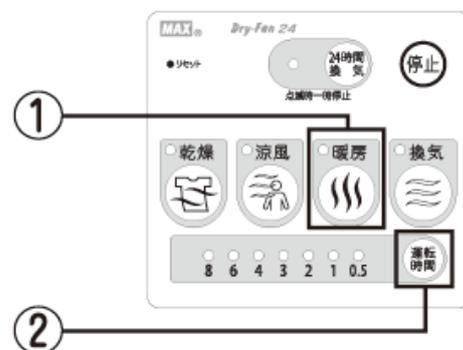
◇トイレの換気を行っている場合、必ず洗面所の換気も行います。(BS-123HAのみ)

浴室を暖める（暖房）

浴室に温風を送ります。入浴前に浴室を暖めておき、入浴を快適にします。
冬場など、浴室が冷えて寒いときに使用してください。

① 運転する

リモコンの ボタンを押し、暖房ランプを 点灯させる。

吹出口から温風が吹き出します。

② 運転時間を設定する

リモコンの 運転時間 ボタンを押す毎に、8 6 4 3 2 1 0.5 と切り替わります。設定した時間のあいだ運転します。

運転時間が経過するとともに、8 6 4 3 2 1 0.5 とランプが消灯し、すべてのランプが消えると暖房運転が終了します。

暖房を停止させたいとき

リモコンの ボタンを押し、暖房ランプを 消灯させる。

暖房運転が停止します。

◆浴室が冷えきっているときは、入浴される約30分～1時間前から暖房することをおすすめします。ただし、浴室の種類、大きさ、季節によって暖房効果は異なります。
◆浴室内が湯気でモヤモヤしている場合は、暖房運転すると湯気のモヤモヤが少なくなります。

メモ
◇吹き出す風は、運転開始後、徐々に温度が上昇します。浴室が寒い場合、吹き出す風の温度が上昇するのに少し時間がかかる場合があります。
◇温度設定はできません。
◇暖房運転時間の初期設定は1時間となっています。
◇2回目以降は、前回設定したモードが記憶されています。また、運転時間は各運転モードごとに記憶しますので、別々に設定してください。
◇24時間換気が設定されている場合、運転時間の設定は1時間までしか行えません。
◇暖房運転停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切り替わります。
◇24時間換気が設定されている場合、暖房運転中は24時間換気ランプが点滅となります。
◇24時間換気を解除し運転時間を1時間以上に設定した場合でも、その後24時間換気を行うと運転時間が1時間となります。

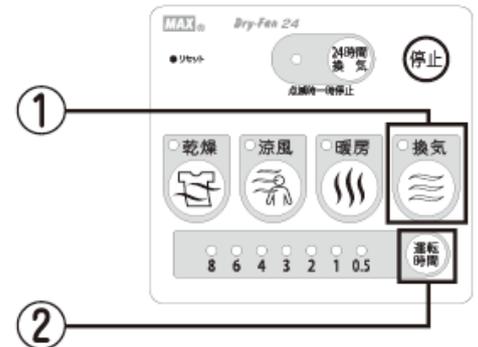
⚠注意	**暖房運転中や停止直後はフロントパネルやランドリーパイプには触れない** やけどの恐れがあります。

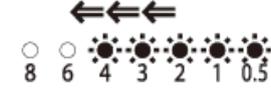
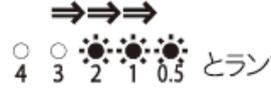
浴室を換気する（換気）

浴室の湿気を取るため、換気します。入浴後など浴室を使用した後に運転してください。

① 運転する

リモコンの ボタンを押し、換気ランプを 点灯させる。

吸込口から風が吸込まれます。

② 運転時間を設定する

リモコンの（運転時間）ボタンを押す毎に、8 6 4 3 2 1 0.5 と切り替わります。設定した時間のあいだ運転します。

運転時間が経過するとともに、8 6 4 3 2 1 0.5 とランプが消灯し、すべてのランプが消えると換気運転が終了します。

換気を停止させたいとき

リモコンの ボタンを押し、換気ランプを 消灯させる。

換気運転が停止します。

◆寒冷期に湯気を取るため換気すると、本体内部で湯気が結露して水滴になって落下することがあります。湯気を取るためには、入浴前に乾燥または暖房することをおすすめします。

◆入浴後、換気運転を行うことで、浴室の乾燥効果が高まるとともに、においの排出効果があります。

◆浴槽に、お湯または水があるときは浴槽にふたをしてください。

◆浴室ドアの空気取入口（ガラリ）を開けてください。
空気取入口がない場合は、ドアを少し開けてください。

◆壁面などに水滴（結露水）が付着している場合は、拭き取っておくと効果的です。

メモ
◇天井、壁、カウンターなどの水滴は乾きにくい場合があります。
◇運転時間の初期設定は3時間となっています。
◇換気時間は、浴室の種類、大きさ、季節によって異なります。使用状況にあわせ運転時間を設定してください。
◇換気運転停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切り替わります。
◇吹出口から少量の風が吹き出す場合がありますが、性能上問題ありません。
◇2回目以降は、前回設定したモードと時間が記憶されています。また、運転時間は各運転モードごとに記憶しますので、別々に設定してください。

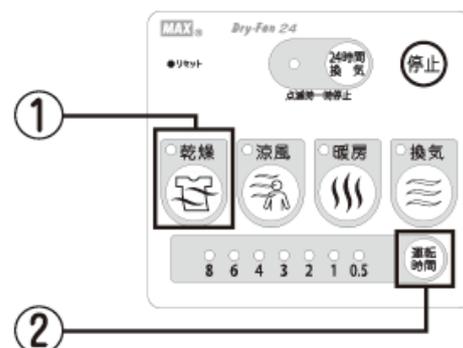
衣類を乾かす(乾燥)

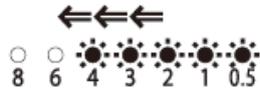
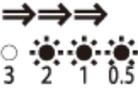
洗濯物を温風で乾燥させます。天気が悪いときなど洗濯物を外に干せないとき、
浴室内に洗濯物を吊るして使用してください。

① 乾燥を運転する

リモコンの ボタンを押し、乾燥ランプを

点灯させる。

吹出口から温風が吹き出します。

② 運転時間を設定する

リモコンの (運転時間) ボタンを押す毎に、 8 6 4 3 2 1 0.5 と切り替わります。設定した時間のあいだ運転します。

運転時間が経過するとともに、 8 6 4 3 2 1 0.5 とランプが消灯し、すべてのランプが消えると乾燥運転が終了します。

乾燥を停止させたいとき

リモコンの ボタンを押し、乾燥ランプを

消灯させる。

乾燥運転が停止します。

◆衣類乾燥の手順は次頁の「上手な衣類乾燥のしかた」を参照してください。
◆乾燥終了後は早めに洗濯物を取り込むことをおすすめします。長い時間そのままにしておくと洗濯物が湿ってくる場合があります。

メモ
◇吹き出す風は、運転開始後、徐々に温度が上昇します。浴室が寒い場合、吹き出す風の温度が上昇するのに少し時間がかかる場合があります。
◇温度設定はできません。
◇運転時間の初期設定は3時間となっています。
◇乾燥時間は、季節、室温、浴室の大きさ・材質・形状、浴室内の乾燥状態、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置などによって変化します。状況によってはじゅうぶん乾燥しない場合があります。設定した乾燥時間で乾燥が不じゅうぶんな場合は、さらに必要時間を設定し、乾燥運転をしてください。
◇暖房運転で衣類乾燥はしないでください。浴室内に湿気が残り、衣類が乾燥しづらくなります。
◇乾燥運転停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切り替わります。
◇2回目以降は、前回設定したモードが記憶されています。また、運転時間は各運転モードごとに記憶しますので、別々に設定してください。

⚠注意	■乾燥運転中や停止直後はフロントパネルやランドリーパイプには触れない やけどの恐れがあります。 ■樹脂製のハンガーや洗濯竿を使用する場合は注意する 変形の恐れがあります。

上手な衣類乾燥のしかた

ステップ1　ランドリーパイプに衣類を吊るす前に行うこと

洗濯物はじゅうぶん脱水する。

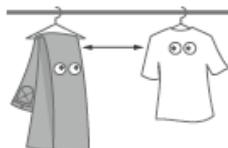
壁面などに水滴（結露水）が付着している場合、拭き取る。

浴槽には必ずふたをする。

浴室のドアの空気取入口（ガラリ）を開ける。空気取入口がない場合は、ドアを少し開ける。洗面所のドアも開ける。

空気取入口

ステップ2　ランドリーパイプへの衣類の吊るしかた

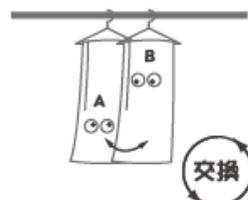
洗濯物に風が当たるように間隔を適度にあける。

乾きにくい洗濯物（厚手の木綿類など）は温風吹出口の近くに吊るす。

背丈の長い洗濯物は下の方が乾きにくいので、折り返して吊るす。ただし折り返し部が重ならないようにする。

ステップ3　衣類乾燥範囲の確認

吊るした洗濯物が右図の乾燥空間内に入っているか確認してください。乾燥空間の外では、洗濯物が乾きにくくなります。

ステップ4　衣類乾燥中の確認

洗濯物の乾き具合により、途中で位置を入れ替える。

衣類乾燥時間のめやす

衣類重量約5kgの衣類のうちわけ

作業服
（1枚/綿）

長袖シャツ
（8枚/綿）

トレーナー
（1枚/綿）

Gパン
（3枚/綿）

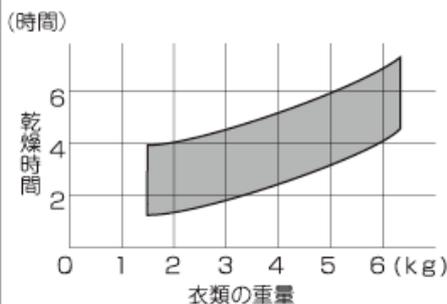
Tシャツ
（1枚/綿）

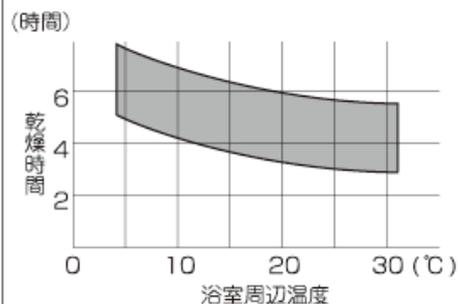
Yシャツ
（1枚/綿）

バスタオル
（1枚/綿）

※乾燥運転で、1時間あたり28円程度です。
（電気代22円／kWhで算出しています。）

衣類の重量と乾燥時間

乾燥時間は、季節、室温、浴室の大きさ・材質・形状、浴室内の乾燥状態、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置などによって変化し、乾きにくい場合があります。浴室周辺温度:20℃

浴室周辺温度の変化と乾燥時間

乾燥時間は、季節、室温、浴室の大きさ・材質・形状、浴室内の乾燥状態、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置などによって変化し、乾きにくい場合があります。衣類の重量:5kg

測定条件

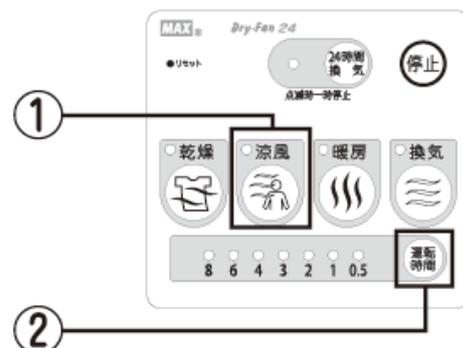
■浴室周辺湿度:60%
■浴室は1.6m×1.6m×2.1mサイズのシステムバス（保温材あり）
■洗濯物は全自動洗濯機にて8分間脱水
■ランドリーパイプは当社推奨位置（取付説明書を参照）
　※乾燥時間は、衣類の総重量が洗濯前の重量に戻るまでの時間
　※浴室内は水滴のない乾燥状態
　※お湯はりなし、ふたあり

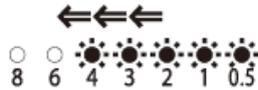
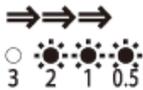
入浴中の蒸し暑さをやわらげる（涼風）

浴室に風を送ります。扇風機代わりに使用し、入浴を快適にします。
夏場など、浴室が暑く蒸しているときに使用してください。

① 涼風を運転する

リモコンの ボタンを押し、涼風ランプを 点灯させる。

吹出口から風（室温）が吹き出します。

② 運転時間を設定する

リモコンの 運転時間 ボタンを押す毎に、 8 6 4 3 2 1 0.5 と切り替わります。設定した時間のあいだ運転します。

運転時間が経過するとともに、 8 6 4 3 2 1 0.5 とランプが消灯し、すべてのランプが消えると涼風運転が終了します。

涼風を**停止**させたいとき

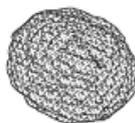
リモコンの ボタンを押し、涼風ランプを 消灯させる。

涼風運転が停止します。

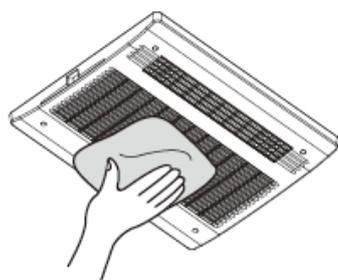
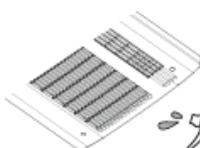
メモ
◇運転時間の初期設定は3時間となっています。
◇湿度設定はできません。
◇涼風機能は、浴室内の空気を循環する機能で、冷風を出す機能ではありません。
◇涼風運転停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切り替わります。
◇2回目以降は、前回設定したモードが記憶されています。また、運転時間は各運転モードごとに記憶しますので、別々に設定してください。

お手入れのしかた

<table>
<tr><td>⚠警告</td><td>■本体各部やリモコンに直接水やお湯等をかけない　感電、故障や高温水の滴下によりやけどの恐れがあります。
■分電盤のブレーカーを切る（ぬれた手で入／切しない）　感電の恐れがあります。</td></tr>
<tr><td>⚠注意</td><td>■ファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れない　感電・けが・やけど・故障の恐れがあります。
■フロントパネルのねじ穴カバーは取り外さない　故障の恐れがあります。
■フィルターのお手入れは定期的に（1ヶ月に1回程度）必ず行う
フィルターが目詰まりすると、運転効率の低下や故障や運転音増大の恐れがあります。
■お手入れは機械が確実に停止してから行う。すべらないよう足元に注意し、手は手袋などで保護して行う（すべりやすいスリッパなどをはいた状態での作業や、不安定な台での作業、浴槽の縁や風呂のふたの上での作業は、危険なので行わない）　けがをする恐れがあります。
■フィルター、グリルの取り付けは確実に行う　落下によりけがをする恐れがあります。</td></tr>
</table>

お手入れ用具の準備

フロントパネル・リモコン・副吸込グリルのお手入れ

フロントパネル・副吸込グリル

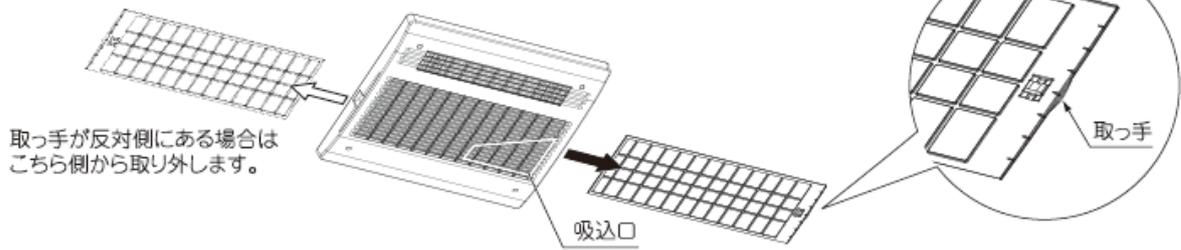
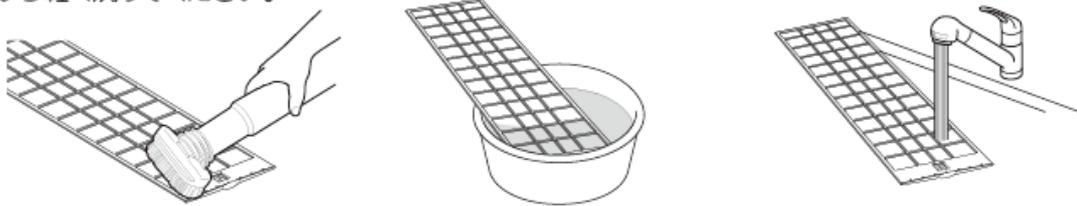
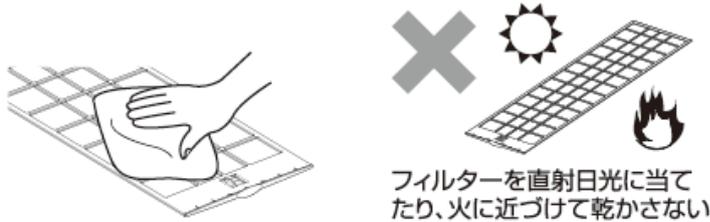
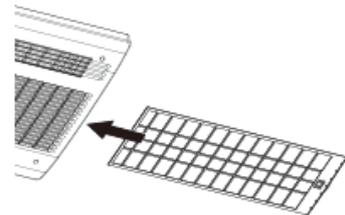
良くしぼった布で水拭きしてください。汚れがひどい場合は、お湯で薄めた中性洗剤を浸した布で拭き取り、洗剤が残らないように最後によく水拭きしてください。

リモコン

布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、お湯で薄めた中性洗剤を浸した布で拭き取り、洗剤が残らないようによく拭き取ってください。

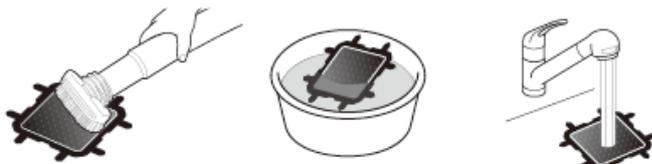
フィルターのお手入れ

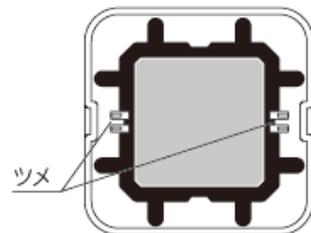
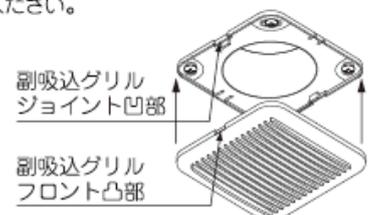
フロントパネル

※フィルターは吸込口付近が集中して汚れます。故障ではありません。

1. フィルターの取っ手をひっぱって、フィルターを取り外してください。

2. フィルターについているほこりを掃除機で吸い取ってください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か石けん液に浸してから軽く洗ってください。

3. 布で乾拭きして、フィルターをよく乾かしてください。濡れたまま取り付けると水滴が落下してくる場合があります。

4. フィルターを元通り取り付けてください。フィルターに表裏はありません。

副吸込グリル

1. 副吸込グリルフロントを取り外してください。
   ◇副吸込グリルフロントを落とさないよう注意してください。

2. 副吸込グリルフロント内のフィルターを取り外し、フィルターについているほこりを掃除機で吸い取ってください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か石けん液に浸してから軽く洗ってください。

3. 布で乾拭きして、フィルターをよく乾かしてください。
   濡れたまま取り付けると水滴が落下してくる場合があります。

4. 副吸込グリルフロント内のツメにフィルターをセットしてください。

5. 副吸込グリルジョイントの凹部と副吸込グリルフロントの凸部が合う方向で取り付けてください。
   ◇副吸込グリル取り付けの際は、顔、足元にじゅうぶん注意してください。
   ◇副吸込グリルフロントは取付方向が決まっています。凹凸部を無視してむりやり取り付けることは絶対にしないでください。

故障かな?と思われたら

故障と思われたら、症状に応じて次のことを点検・処置してください。

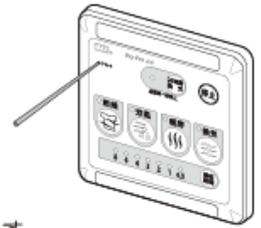
症 状		点検していただきたいこと	処置方法	参照頁
リモコンの表示	運転ランプのいづれかが点滅している。(異常報知)	—	リセット操作をしてください。	16
	24時間換気ランプが点滅している。	24時間換気運転が一時停止中です。	24時間換気ボタンを押すと、24時間換気運転となります。	7
	24時間換気ランプ以外のすべての運転ランプが点滅している。	—	24時間換気ボタンを押してください。(停電があると、復帰した時に本体はリセットされた状態となっています。)	7
動かない	リモコンを操作しても動かない。(ランプが点灯しない)	停電していませんか?	復帰した後、リセット操作をしてください。	16
		分電盤のブレーカーが切れていませんか?	分電盤のブレーカーを入れてください。	
	24時間換気の停止ができない。	24時間換気以外の運転ランプが点灯していませんか?	停止ボタンを押し、他の機能のランプを消灯させてください。	8,9,10,12
	24時間換気が作動していない。	24時間換気ランプが消灯していませんか?	24時間換気ボタンを押し、24時間換気ランプを点灯させてください。	7
音	運転時、異常な音や振動がする。	フィルターがはずれかかっていませんか?	フィルターをしっかりと取り付けてください。	13
		フロントパネルがはずれかかっていませんか?	修理を依頼してください。	16
	運転開始または停止時「ミシッ」などと音がする。	(浴室天井やフロントパネルなどが温度変化にて膨張し、周囲部品とこすれる音であり性能上問題ありません。)	—	4
	「乾燥」「暖房」運転時に、「カチッ」音がする。	(運転開始時または運転途中で、ヒーターの入り切り動作を行い、動作音がしますが、故障ではありません。)	—	4
乾燥	洗濯物の乾きが悪い。	フィルターが目詰まりしていませんか?	フィルターを掃除してください。	13
		「上手な衣類乾燥のしかた」をお読みください。	不足項目について処置してください。	11
	浴室の乾きが悪い。	フィルターが目詰まりしていませんか?	フィルターを掃除してください。	13
		「浴室を換気する」のアドバイスをお読みください。	不足項目について処置してください。	9
動作	「暖房」の運転時間が1時間まででしか設定できない。1時間以上運転させたい。	24時間換気ランプが点滅していませんか?	停止ボタンを押し、暖房運転を終了させ、24時間換気ボタンを3秒以上押し、24時間換気ランプを消灯させてから、再度暖房運転を行ってください。	8
	「暖房」「乾燥」運転開始後、すぐに温風が出ない。	(吹き出す風は、運転開始後、徐々に温度が上昇します。)	—	8,10
	リセットボタンを押したとき、ブレーカーを入れたとき、最初の運転ボタン操作で、ファンが高速で回り始めた。	(約1分間の調整運転を行います。異常ではありません。)	—	4
	リモコンの各表示ランプがどれも点灯していないのに本体が運転している。	トイレの換気スイッチが入っていませんか?	トイレの換気スイッチを切ってください。	7
	トイレの換気スイッチを切ってもトイレの副吸込グリルから風が吸込まれている。(BS-122HAの場合、浴室とトイレの親子扇として設置したときの症状となります)	24時間換気ランプが点灯していませんか?	24時間換気運転を停止させればトイレの副吸込グリルからの風は止まりますが、「24時間換気」は住宅の全般換気として使用する場合、必要です。できるだけ停止させないでください。	7
		「乾燥」「涼風」「換気」ランプのいずれかが点灯していませんか?	すべての運転を停止させてください。	7
	「暖房」の運転時間が前回設定値と異なり1時間になっていた。	24時間換気を設定しましたか?「暖房」で運転時間を1時間以上に設定した場合でも、その後24時間換気を行うと運転時間が1時間となります。	—	8

以上のことをお調べになっても、なお異常があるときや、ご不明の点がございましたらマックス カスタマーセンター(フリーダイヤル) 120-011-408までご連絡ください。不完全な処置は事故の原因となりますので、修理は絶対にお客様自身でなさらないでください。

アフターサービスについて

リセット操作について

リモコンを操作しても動作しないときや、異常だと思われたときに使用します。

①リモコンのリセット穴に先の細いもの（楊枝など）を入れ、中のリセットボタンを押してください。
すべての運転ランプ（24時間換気ランプ以外）が点滅します。
②24時間換気ボタンを押すとすべての運転ランプが消灯し、24時間換気ランプが点灯します。
③それぞれの使用方法に従い、正常に動作するか確認してください。但し、リセットボタンを押すと、機器の調整運転を行う為、動作開始までには約1分間かかります。
※リセットボタン操作後は、乾燥・涼風・換気の各運転時間は3時間になり、暖房の運転時間は1時間になります。
24時間換気に時間設定はありません。

以上のことをお調べになっても、なお異常があるときや、ご不明の点がございましたらマックス カスタマーセンターまでご連絡ください。

修　理

修理を依頼される前に、P15の「故障かな?と思われたら」をもう一度ご確認ください。

修理のお申し込み

確認後も異常があるとき、またはご不明な点がある場合は、自分で修理せずに、マックス カスタマーセンター 0120-011-408（フリーダイヤル）までご連絡ください。なお、ご連絡の際は下記事項をお知らせください。

1. 品　名：浴室暖房・換気・乾燥機
2. 品　番：BS-122HA/BS-123HA
（リモコンの右下に表示されています）
3. 取付年月日
4. 故障または異常の内容（できるだけ詳しくお知らせください）
5. ご住所・お名前・電話番号・道順（できるだけ詳しくお知らせください）

補修用性能部品・整備用部品の保有期間

補修用性能部品・整備用部品の保有期間は、製造打ち切り後11年です。保有期間後の修理・整備は部品がなく、できない場合がありますので、ご了承ください。（補修用性能部品・整備用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

標準修理料金

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。標準修理料金は『技術料』＋『出張料』＋『部品代』で構成されています。

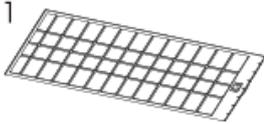
保証・修理について

●本書の裏表紙が保証書となっています。保証書に記載されていますように、機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
●保証期間経過後の修理については、当社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、有償で修理をお受けいたします。

別売部品

交換用フィルターのご用命は下記で受け付けております。

0120-631-722
住環境店舗MAX
ホームページ **http://www.max-ltd.co.jp**
受付時間：月～金曜日9:00～18:00
（祝日・年末年始・夏季休暇は除く）

名　称	フィルター（本体）	フィルター（副吸込グリル）
商品名	フィルター（BS123FP）	フィルター（BS113FG）
商品番号	JG90248	JD93120
入　数	1	1

仕様・電気代のめやす

BS-122HA　仕様

品名	浴室暖房・換気・乾燥機
品番	BS-122HA
質量	8.7kg
電源	AC100V　50/60Hz

24時間換気の1ヶ月の電気代 **約74～約164円**

	24時間換気	暖房	換気	乾燥	涼風
定格消費電力（W）＊1	5～10 /5～10	1150/1200	12/12	1150/1200	29/31
電気代（円）＊2（1時間運転）	約0.1～0.2 /0.1～0.2	約25/26	約0.3/0.3	約25/26	約0.6/0.7

BS-123HA　仕様

品名	浴室暖房・換気・乾燥機
品番	BS-123HA
質量	8.8kg
電源	AC100V　50/60Hz

24時間換気の1ヶ月の電気代 **約98～約196円**

	24時間換気	暖房	換気	乾燥	涼風
定格消費電力（W）＊1	6～12 /6～12	1150/1200	21/21	1150/1200	36/37
電気代（円）＊2（1時間運転）	約0.1～0.3 /0.1～0.3	約25/26	約0.5/0.5	約25/26	約0.8/0.8

＊1 静圧0Paでの値です。　＊2 電気代22円/kWhで算出しています。

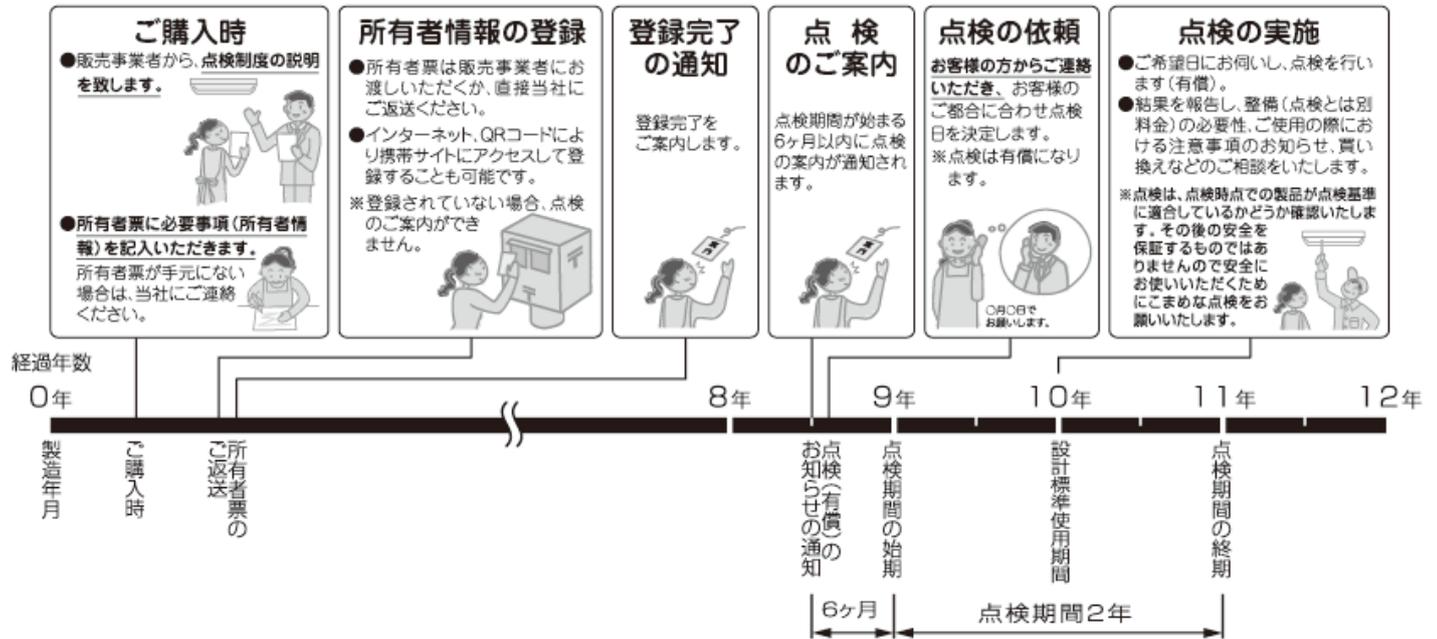
消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度について

■消費生活用製品安全法による特定保守製品とは

本製品は、2009年4月1日より施行の消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度で指定される（以下「消安法」という）特定保守製品です。本製品の設計標準使用期間は、10年です。設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。製品を安全にご使用頂くために点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受ける必要があります。点検を受検頂くために、所有者情報の登録をして頂く必要があります。また、引越しする場合も同様に住所変更のご連絡をしてください。所有者情報の登録をして頂きますと、点検期間前に当社より点検のご案内を送付いたしますので、ご案内の通り点検を依頼してください。

■点検までの流れ

詳細はP1を参照ください。

※ご不明な点のお問合せ・点検のご依頼はマックス カスタマーセンター 0120-011-408 までご連絡ください。

■所有者登録の方法

所有者票、インターネット、携帯サイトのいずれかよりご登録ください。

所有者票（返信はがき）でのご登録	インターネットでのご登録
本製品には、法で定められた所有者票が添付されています。所有者票に所定事項をご記入のうえ、ミシン目で切り取って返信してください。インターネット、携帯サイトからご登録頂く場合は、所有者票の返信は不要です。所有者票が手元にない場合は、当社にご連絡ください。	http://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/shouanhou/へアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。 **携帯サイトでのご登録** 所有者票のQRコードで携帯サイトにアクセスし画面にしたがって登録してください。

■所有者情報の変更

引越しや点検通知先などの所有者情報に変更があった場合、マックス カスタマーセンターまでご連絡ください。

※所有者登録いただいた情報は消安法、個人情報保護法及び当社規定により適切に管理し、法定点検のお知らせと実施、その他製品安全に関するお知らせ（製品の保守・買い替え・廃棄に関するご案内）をする場合以外には使用致しません。所有者情報に不明な項目がある場合、連絡を入れさせていただくことがあります。所有者登録情報の変更又は法定点検についてのお問い合わせは、マックス カスタマーセンターまでご連絡ください。ホームページ（http://www.max-ltd.co.jp）では法定点検に関するご案内をしております。

■設計標準使用期間

本製品の設計標準使用期間※1は、10年※2です。**設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。**点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受けてください。

※1　設計標準使用期間は、次ページの標準的な使用条件の下で、適切な取扱で使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。
また、設計標準使用期間は、「使用開始時期」からではなく、「製造時期」からとなります。

※2　本年数は、消費生活用製品安全法で規定された設定基準に基づき算出された数値で、保証期間とは異なります。

■設計標準使用期間の算定の根拠

本製品の設計標準使用期間は、製造年月を始期とし、以下の標準的な使用条件、日本工業規格ＪＩＳ_C_9920-2に基づいて経年劣化により安全上支障が生じる恐れが著しく少ないことを確認した時期を終期として、算定しています。

表1ー標準使用条件

環境条件	電　圧	単相100V又は単相200V	製品の定格電圧による
	周波数	50Hz及び/又は60Hz	
	温　度	20℃	
	湿　度	65%	
	設　置	標準設置	製品の取付説明書による
負荷条件		定格負荷（浴室の広さ、乾燥する衣類の量など）	製品の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 a)（局所換気）　1,460時間/年 乾燥時間　650時間/年 暖房時間 b)　302時間/年	
注記　表1の温度20℃、湿度65%は、JIS C 9603の試験状態を参考としている。 注　a) 常時換気（24時間連続換気）のものは、8760時間／年とする。 b) 暖房機能のないものは、適用しない。			

〈注意してください〉

・本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じる恐れが多くなることが予想されますので、製品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けてください。
・本製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、上記の標準使用条件と異なる環境でご使用された場合、設計標準使用期間の到来前に経年劣化等による重大事故発生の恐れが高まることが予想されますので、ご使用はお控えいただくようお願いいたします。ご不明な点は下記、マックス カスタマーセンターまでお問い合わせください。

■点検のご案内と実施

所有者情報を登録いただいた方には点検期間前に、当社より点検のご案内をいたしますので、ご案内の通り点検期間中に点検を依頼してください。点検はマックスまたはマックスが依託した会社がお伺いいたします。

※点検は、消費生活用製品安全法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうか確認いたします。その後の安全を保証するものではありません。また、整備等は含まれませんのでご注意ください。

■点検料金

点検費用は、お客様にご負担いただくこととなります。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用が発生いたします。点検料金は技術料、出張料、その他経費を合計した金額となります。なお、点検料金の設定の基準は http://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/shouanhou/からご覧頂けます。

■整備用部品の保有期間

整備用部品とは、点検の結果、基準に満たない部分を修繕するための部品です。整備用部品の保有期間は11年です。

■本製品の清掃その他日常的に行うべき保守の内容及びその方法

製品を安全にご利用いただくためには、お客様においても日常的に清掃や安全確認を行っていただくようお願いいたします。清掃方法等についてはP13,P14を参照してください。また法定点検後も、本製品を安全にお使いいただくためにこまめに日常点検を行ってください。
右記の症状がある場合は、故障や事故防止のため、運転を停止し、専用のブレーカーを切り、マックス　カスタマーセンターまたは、お買い上げの販売事業者、取付業者に点検･修理を依頼してください。

〈日常点検〉

・運転開始後、回転音が不規則に聞こえたり、回転しない。
・運転中に異常音がしたり、振動がある。
・異臭がする。
・その他、異常を感じる。

■点検に関するお問い合わせは

マックス カスタマーセンター 0120-011-408 までご連絡ください。

※マックス カスタマーセンターで一括受付を行い、全国サポート拠点にて対応を行います。

保 証 書

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この保証書はお客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、
本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

お客様	お名前 ご住所　〒 TEL
販売事業者名	お名前 ご住所　〒 TEL
保証期間	お買い上げ　　年　　月　　日から1年間

品　名
浴室暖房・換気・乾燥機

品　番
BS-122HA/BS-123HA

〈無料修理規定〉
1.取扱説明書、取付説明書に従った正常な使用状態で、上記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売事業者、当社または代行店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売事業者または、当社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売事業者にご相談ください。
4. ご贈答品で、本保証書に記入してあるお買い上げの販売事業者に修理が依頼できない場合には、当社にご相談ください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
7. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後、取付場所の移動・落下などによる故障および損傷。
（ハ）火災、塩害、地震、風水害、煤煙、腐食性などの有害ガス、ほこり、落雷、異常気象、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入およびその他の天災、地変による故障および損傷。
（ニ）取付説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
（ホ）業務用の場所でご使用になられた場合。
（ヘ）車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
（ト）樹脂仕上、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
（チ）機器に表示してある電源、電圧以外の電源、電圧で使用された場合。
（リ）本書の提示がない場合。
（ヌ）本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売事業者名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
（ル）消耗部品の取替および保守などの費用。
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、下記フリーダイヤルへご連絡ください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは修理欄をご覧ください。

[お客様の個人情報のお取扱いについて]
当社は、お客様の個人情報を当社製品の点検修理、お問い合わせへの対応および製品、サービスの改善などに利用させていただき、これらの目的のためにお問い合わせ内容の記録を残すことがあります。なお、点検修理やその確認業務に携わる協力会社にもお客様の個人情報を開示することがありますが、当社と同等の管理を行わせます。

愛情点検

長年ご使用の浴室暖房・換気・乾燥機の点検を!

このような症状はありませんか？	●運転開始後回転音が不規則に聞こえたり回転しない。 ●運転中に異常音がしたり振動がある。 ●異臭がする。 ●その他、異常を感じる。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、運転を停止し、電源を切り、必ずお買い上げの販売事業者または取付店に点検・修理を依頼してください。

修理・点検 のご依頼は マックスサービスファクトリー（株）へ

0120-011-408

修理受付時間：月～金曜日9:00～19:00
土曜日9:00～18:00
点検受付時間：月～金曜日9:00～17:00
（祝日・年末年始・夏季休暇は除く）

マックス カスタマーセンター
〒333-0843 埼玉県川口市前上町18-20
TEL 048-266-8373 FAX 048-269-6077

製品 についてのお問い合わせは マックス（株）へ

0120-228-428

受付時間：月～金曜日9:00～18:00
（祝日・年末年始・夏季休暇は除く）

住環境機器お客様相談窓口
〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6
TEL 03-3669-8112 FAX 03-3669-8135

2版 2010年3月
1版 2009年9月
初版 2009年7月